



図書館トピックス

宇宙をテーマに「夏休み工作教室」

市内4館の図書館で「夏休み工作教室」を行いました。今年のテーマは「宇宙にいちばん近い国東市図書館」。みんなで楽しいひとときを過ごしました。



国見図書館 (7/21)



武蔵図書館 (7/23)



くにさき図書館 (7/23)



安岐図書館 (7/27)

図書館協議会を開催

8月4日アストくにさき3F会議室で感染対策の上、令和3年度・令和4年度の事業について協議を行い、委員から多くのご意見をいただきました。

図書館イベントカレンダー

- 9/8 (木) あかちゃんおはなし会 午前11時 くにさき図書館
- 9/10 (土) おはなし会 午前11時 くにさき図書館 武蔵図書館 安岐図書館
- 9/11 (日) おはなし会 午前11時 国見図書館
- 9/18 (日) 野菜モリモリ350 (市民健康課協働展示) 武蔵図書館
- 9/25 (日) おおいたそらはく2022 宇宙関連本リレー展示 安岐図書館
- 9/29 (木) 読む・知る・認知症 (包括支援センター協働展示) くにさき図書館

休館情報 (市内全館)

毎週月曜	図書館休館日	9/20(火)	敬老の日振替
9/23(金)	秋分の日	9/30(金)	資料整理日

司書のイチオシ

『月間セーノ!』

大分合同新聞社・おおいたインフォメーションハウス 大分県民におなじみの大人の情報誌。8月号は「国東町田深を日帰りで愉しむ」記事が掲載されています。コロナ禍でお出かけを迷っている皆さま!県内で楽しめる情報が満載なので、ぜひチェックしてみてください。



図書館にはさまざまなジャンルの雑誌があります。バックナンバーは貸出も可能です(最新号は不可)。暑い日は図書館で雑誌を読んでみませんか。

国見図書館 司書 板林 絵理

子ども司書のイチオシ

『シロガラス 1 パワー・ストーン』 佐藤多佳子/著 偕成社

白鳥神社の藤堂千里は古武術の天才少女。祭りの夜、子ども神楽の宴に呼ばれた千里は意外なクラスメートたちに出会う。ぶつかりあい、迷いながら生まれる新しい関係。やがて6人はとんでもない事件に巻き込まれていく。



ちょっぴり怖い気もするけど、面白い本です。将来の夢は薬剤師です。病院に行った時、丁寧に説明してくれた薬剤師さんみたいになりたいです。

安岐小学校6年 木村 娃月 さん

- 国見図書館 ☎82-1585
- くにさき図書館 ☎72-3500
- 武蔵図書館 ☎69-0946
- 安岐図書館 ☎67-3551



「人としてどう生きるか、どう行動するか」

「水平社宣言」から100年

日本初の人権宣言といわれる「水平社宣言」(1922年3月)が読み上げられて今年100年を迎えることに合わせ、市ではさまざまな啓発活動を行っています(市報7月号に掲載)。県外の知人からは、テレビのニュースや新聞で部落差別解消や人権に関する特集が組まれるなど、メディアが人権問題を取り上げることが多くなったと聞いています。私もこの夏、部落差別に関する映画を2本見ましたので、ご紹介いたします。

島崎藤村の名作を映画化

1本目は、島崎藤村の小説『破戒』(1904年)を基に「島崎藤村が伝えたかったテーマをくみ取りながらも、現代の人に向けた新たな『破戒』をめざした」映画です。主人公の丑松は父からの「何があっても身分を隠せ。絶対に明かしてはならない」という戒めに対し、いつか明かされるのではないかとおびえながら生きる葛藤で苦しみます。明治時代の差別の生々しさと残酷さと、これからの希望も描いた作品でした。 ※9月16日~22日の日程で別府ブルーバード劇場で上映されます。

さまざまな立場から部落差別を語る

2本目は、ドキュメンタリー映画『私のはなし 部落のはなし』。35歳の若い監督が膨大なインタビューや対話を基に、いろんな視点(差別される側、する側、第三者)や、いろんな角度(歴史や背景を研究する側)から制作された映画です。多くの当事者が差別に対する不安や怒り、体験、いま感じている事などを語るまさしく「私のはなし」でした。

これからの課題

2本の映画から学び続けることの大切さや、理解しようと努力する人々の存在を感じ、改めて「自分はどうか?」と振り返りました。今でも部落差別は存在しており、悩み苦しむ、立ち向かうとする人がいます。「差別をどう理解し、どう向き合うのか」、そして「人としてどう生きるか、どう行動するか」を考えさせられる夏となりました。 また、今年の取り組みが「100年目」という一過性で終わらせないことが、私たち行政の課題です。

文責:隣保館 館長 尾立加寿美



教育の里 あらかると

中学生の進路希望の実現をサポート 放課後学習塾「安岐向進塾」(安岐中)開塾

市では、初の試みとして中学3年生を対象にした放課後学習塾を開塾しました。学習意欲を高め、学力向上につながる機会を生徒に提供することで、学習環境の都市部との格差解消を図ることを目的としています。今年度は、学習塾の要望が寄せられた安岐中学校で開塾することになりました。

8月10日に行われた開塾式では、生徒を代表して藤原彩花さんが「塾を活用して苦手をなくし、高校入試に臨みたいです」と決意表明をしました。



安岐中3年の希望者42名が入塾しています。

問 学校教育課 企画調整係 ☎73-0066